

いぶり基金特別枠 事業実施計画書

団体名 一般社団法人 Wellbe Design

申請事業名 三者連携構築のための「むかわ町復興支援ネットワーク」活動

助成要望額 100万円

事業背景

①むかわ町役場の保健師より、情報共有会議において40～50歳代の被災者の現状が掴みにくい情報を得たこと、②被害認定の判断が厳しく、他町においては半壊認定の家屋が一部損壊程度の扱いになっているケースが多いこと、③罹災証明や義援金の申請手続きが分からない、知らない、窓口で不要と言われたケースが多いこと、④胆振3町の中で一部損壊家屋が一番多く、公的な支援を受けにくい被災者が多いことなどを背景に、町内約4,100の全世帯の訪問活動を行い、状況に応じた被災者支援を拡充することを目的に、むかわ町役場、むかわ町社協と共に「むかわ町復興支援ネットワーク」を立ち上げることとなった。

事業目的

1. むかわ町復興支援訪問プロジェクト

期間：2019年4月～11月 原則毎週土・日曜日 10時～15時

内容：むかわ町内全4,000戸を訪問し、住民の困りごと等を把握して適切な支援につなげていく活動。

2. 災害に関するボランティアコーディネート

期間：2019年4月～2020年3月

内容：ボランティアをコーディネートして、訪問プロジェクト等で明らかになった住民課題の解決に取り組む。

事業実施による成果(2～3年後までをイメージしてお書きください)

2019年 被災住民の生活実態を把握し、以後の生活支援の必要性を確立する。
※むかわ町復興計画において、訪問プロジェクトによる生活支援の位置づけが明文化されている

2020年 訪問プロジェクトで明らかになった課題に対する具体的なコーディネートを実施し、住民自治組織を含む各種の支援組織と支援活動に取り組む
※既に2019年5月以降から実施しているが、現在は全戸を訪問することに力を注いでいるため、十分なコーディネートには至っていない。

2021年 応急仮設住宅から地域生活に戻った住民を含め、地域コミュニティでの生活が再建される。

事業収支予算

事業実施初年度収入見込み

当助成金	1,000,000
自主財源	1,018,560
その他	0
合計	2,018,560

事業実施初年度支出見込み

支出項目	金額
設備費	209,400
リース料	345,000
印刷製本費	220,000
光熱水費	114,000
交通費（ガソリン代）	220,000
交通費（高速使用料）	61,160
通信費	44,000
事務費	55,000
人件費	750,000
合計	2,018,560

※足りなければ行を追加するか別紙収支予算書を添付してください。

2年目以降の収支見通しについて分かっている範囲でご記載ください

2年目（2020年4月）以降は、訪問プロジェクトで明らかになった課題に対する具体的なコーディネートを実施し、住民自治組織を含む各種の支援組織と支援活動に取り組む。これらの取り組みは2019年5月以降から実施しているが、現在は全戸を訪問することに力を注いでいるため、十分なコーディネートには至っていない。2年目にかかる費用は人件費を含め250万円を見込んでおり、いぶり基金等の助成金を活用する予定。

3年目（2021年4月）以降は、それまでの活動を地域に移行させることを中心にした支援活動を展開する予定。3年目にかかる費用は人件費を含め35万円を見込んでおり、いぶり基金等の助成金を活用する予定。

2019年度からの本活動は500万円弱の経費を予定するが、この経費には現地に滞在させるコーディネーター1名の人件費を含むものとする。